

施策名 保健医療施策の計画的な推進

1236 所管局: **保健福祉局** 共管局: なし

概要 保健, 医療, 福祉の環境を取り巻く状況が大きく変化する中で, 総合的, 計画的に保健医療を推進し, 市民の健康づくりを進める。

総合評価 B (B) 客観指標評価は主指標のがん死亡率が増加しているものの, 心疾患, 脳血管疾患による死亡率が減少し, 基本健康診査の受診率はほぼ横ばいであるなど, 全体としてはやや良い状況である。
市民の生活実感もやや良い状況である。
市民生活実感評価は実際に市民が感じた結果であるため, 市民生活実感評価を重視し, この施策の目的はかなり達成されていると評価する。

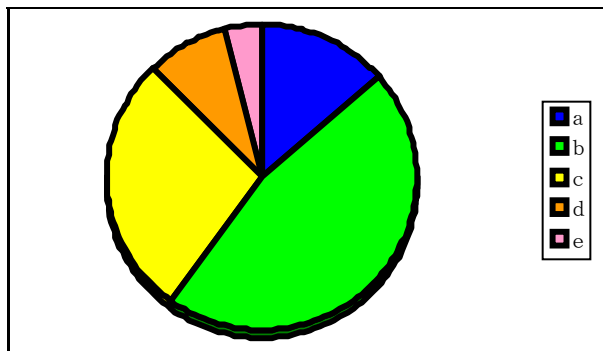
○この施策の客観指標評価

客観指標総合評価 b (c)

指標名	前回値	最新値	目標値	達成度	評価
生活習慣病(がん)による死亡率(人口10万対)	247.3	259			a (a)
生活習慣病(心疾患)による死亡率(人口10万対)	130.3	129.6			a (e)
生活習慣病(脳血管疾患)による死亡率(人口10万対)	98.7	91.2			b (e)
(準)基本健康診査の受診率(%)	44.6	43.1	44.3	97.3%	e (a)

○この施策に関する市民生活実感評価

正しい情報を基に, 健康づくりに取り組む人が増えている。



答a: そう思う	70	13.5%	(13.3%)
答b: どちらかというと思う	241	46.4%	(46.8%)
答c: どちらとも言えない	143	27.6%	(25.7%)
答d: どちらかというと思わない	45	8.7%	(9.4%)
答e: そう思わない	20	3.9%	(4.8%)
有効回答数	519		
市民生活実感評価		b	(b)

※ ()は昨年の評価結果及び数値を表しています。

※ 施策1231とは取組事項が類似することから, 同じ客観指標等を使用して評価(一括評価)しています。

<参考>この施策実現のための主な事業

事業名

命の大切さと生きる勇気・力を取り戻すための支援の充実
京都市民健康づくりプラン普及及び推進事業